

タイでの観光プロモーションとシンガポールでのルビーロマンフェアについて

1. タイで開催された国際旅行博 TITF

8月22日から25日の4日間、タイで開催された旅行博「Thai International Travel Fair 2019」に石川県ブースを出展して、観光プロモーションを行いました。本フェアは首都バンコクから車で1時間ほどの距離にある展示会場で開催されました。来場者数は、前回バンコク市内で開催されたものと比較して少なかったようですが、この会場はアクセスが悪い分、来場者は自動車を所有するローカルが大半で、ブースに来た方々は裕福なタイ人が多かった印象があります。

今回の石川県ブースは、県シンガポール事務所のフランチェスカ、金沢大学に留学経験を持つ通訳のローズさん、金沢星稜大学の現役学生の橋本さんの3名が中心となってPRを行いました。この3人がブースに並ぶと絵になるようで、来場したインフルエンサーやメディア関係者がスリーショットを写真に納めていました。旅行博では、幅広いニーズに対応した観光情報を準備したり、アイキャッチしやすいブース装飾を行ったりすることは勿論のこと、絵になるスタッフの存在も大きな武器になることを実感しました。私の笑顔だけだと、中高年のローカル諸先輩方の心を一瞬で掴むことは難しいようです(笑)

石川県ブースでは観光情報の発信に加えて、来場者アンケートも実施しました。来場者の9割以上は訪日経験を持つ方で、そのうち4割くらいは石川県の事を知っている方々でした。今後この割合を少しでも大きくできるよう、現地でのプロモーション活動を継続していくことが極めて重要です。こうした旅行博での地道なプロモーションに加えて、テレビやSNSなど情報発信ツールを駆使して、あらゆる世代・性別・人種にリーチしていく事が重要だと強く感じました。

同会場内には、JR系列がJRパスのプロモーションを行い、ドンキホーテやビックカメラなどは日本で使用できる割引券を配布していました。様々な切り口で外国人観光客の需要を必死に取り込もうとする姿を前に、石川県も負けずにPRしてきました。

胸を張って言えることとして、石川県には外国人に人気の観光コンテンツがたくさんあります。私の周りには自治体仲間からも良く言われます。当地での食品や伝統工芸品の販路開拓はもちろん大切ですが、インバウンド促進にも今後更に注力して、石川県の認知度を上げていきたいと考えています。



TITF 会場内 熱気がムンムン



カメラ小僧が群がる石川県観光ブース

2. シンガポール伊勢丹でのルビーロマンフェア

9月上旬、今回で3回目となるルビーロマンフェアがシンガポール伊勢丹で開催されました。現地サプライヤーからの強い要望を受け開催に至った本フェアですが、当該サプライヤーに開催前から現地のお客様より数件問い合わせが入っていたようです。徐々にシンガポールの一部富裕層に浸透してきたルビーロマンは、フェア取扱数量の90%以上がフェア開催前に予約が入っており、ほぼ完売状態でした。予約者には現地政府要人やエアライン CEO、インドネシア華僑のVIPの方々があり、こういった方々は最高級ランクのものを求められており、安価なもの（グレードが低いもの）は逆にいらないと言われます。高くても美味しければ購入してくれるという理想の流れが出来つつあり、これはこれまで継続してきた賜物であり、また伊勢丹や現地サプライヤーからの強力なサポートがあったからこそだと思っています。

県産品の販路拡大にはファンの存在が必須です。商品に対するファン、県内事業者に対するファン、石川県に対するファン、かたちは違えど石川県全体にとっては大切な方々である事は間違いありません。こうしたファンの上に、ビジネスがのっかることが理想な私たちだと私は考えています。



ルビーロマン一色の棚

3.シンガポール投資家等の石川県アンテナショップ訪問

私には石川県の伝統工芸に愛着を持ち、当地での石川県プロモーションをサポートしてくれるローカルの仲間がいます。今回その方からご紹介をいただき、オーチャードロードに不動産(商業施設、例えば伊勢丹が入居するビル等)を有する投資家やその不動産を管理する会社、当地の政府関係者で組織された「Orchard Road Business Association」が東京・銀座にある石川県アンテナショップを訪問しました。

この背景として石川県では今年10月からオーチャードロードにあるシンガポール高島屋内に期間限定(~12月)でアンテナショップを開設します。アンテナショップ展開の今後の拡大を見据えたものであり、ネットワークが非常に重要な海外で、こうした投資家等との出会いは後々財産となることが多々あります。そこでシンガポールの友人から話を貰い、石川県の取り組みをシンガポールの関係者に打ち込むため、東京のアンテナショップに誘致してきました。

来場したメンバーはアンテナショップの役割や効果などに興味津々で、かつ石川県の伝統工芸品にとっても興味を持っていました。特に、中華系へのキラークンテンツとなる石川県の金箔には関心が高く、金箔商品や金箔アイスクリームを購入しているメンバーもおり、シンガポールのアンテナショップの方にも大きな関心を持って貰うことができました。

異国の地で成功するには、現地関係者から愛される事がマストです。ローカルの方から少しでも石川県に愛着を持って貰えるよう、石川県のファンになって貰えるよう取り組みを進めていきたいと考えています。

なお10月は当地で様々なイベントが開催されます。県内事業者の方々を心よりお待ち申し上げます。引き続き、どうぞ宜しくお願いします。



いしかわ百万石物語・江戸本店 石川県アンテナショップにて

以上となります。10月は当地で様々なイベントが開催されます。県内事業者の方々を心よりお待ち申し上げます。引き続き、どうぞ宜しくお願いします。